

アクティブ型より手数料が安い インデックス型を選ぶほうがよい と聞いたのだがどうなの？



「どんな投信を選ぶか」を考えるうえで重要なポイントとなるのがコスト面だ。中でも継続的にかかる「信託報酬」は、後々の投資成果に大きく影響する。その点、手数料コストを考えるとアクティブ投信よりもインデックス型投信のほうが安いいため、そうした理由からインデックス型を選ぶ方は多いと言える。

**こんなトークで
こたえよう**
手数料コストだけをみれば、アクティブ型よりもインデックス型のほうが安くなります。そうした理由からインデックス型を選ばれる方も少なくありません。



ただ、いくらコストが安くても、運用成果があがらなければ投資する意味はありません。ですから、まずは過去の運用成果をしっかりとご確認いただくことをお勧めします。手数料が多少高くても、実績がある商品のほうが、成果

を見込める可能性は高いと言えるのではないのでしょうか。

ただし、通信、環境などその時々テーマに沿って投資するアクティブ型投信の場合、時期によりインデックス型投信よりも運用成果が良い場合がありますが、それが中長期的に続くかどうかはわかりません。運用成果をご確認の際には、こうした時期や状況についてもご確認いただき、商品選びを行ってください。

また、中長期的に投資を行うにあたり、経済成長の見通しを考慮することもポイントで

す。投資先のマーケットが今後成長が期待できるかを検討し、仮に成長が難しそうならインデックス型で成果をあげるのには厳しいかもしれません。その場合は成長企業を選定して投資するアクティブ型を選ぶほうが成果につながるかもしれません。

コストに加え、こうした点についても商品選びの指標としていただければと思います。

解説

中長期的に投資を行うにあたり、

したがって、コスト面だけを見れば、運用経験がないお客様がシンプルに運用を検討した場合、インデックス型投信を選択することは合理的と言える。日経平均やニューヨークダウなどの投資指標と同じような動きをすることから、日々の値動きのチェックがしやすいことも利点だ。

**コストだけでなく
運用成果や今後の
見通しも考慮する**

ただし、コスト面以外の部分もしっかり考えると、どんなケースでもインデックス型が良いとは限